

首都圏本部

JR東日本レールウェイズがラグビー教室を開催

JR東日本レールウェイズ（JR東日本ラグビー部）は、4月14日、品川区で開催された「しながわ運河まつり2024」に参加し、ラグビー教室を開催しました。参加した小学生にラグビーの魅力を伝え、楽しくラグビーに触れていただくことができました。今後も地域との連携を深め、地域から応援していただけるチームをめざしていきます。



横浜支社

根岸線で開業60周年記念装飾を実施中

根岸線の関内・石川町・山手・根岸・磯子の各駅が、5月19日に開業60周年を迎えました。これを記念して、関内・根岸・磯子の3駅では、開業当時の風景や駅舎、車両の写真を使用したパネルの展示をはじめ、オリジナルロゴマークをあしらったラッピングを2025年3月末まで実施しています。いずれも、60年の還暦をイメージした「赤色」をメインカラーに装飾しています。今後も、桜木町営業統括センターを中心に根岸線を盛り上げていきます。ぜひご期待ください。



八王子支社

沿線まるごとホテルの中核施設「Satologue」が開業

5月16日に、青梅線の沿線全体を1つのホテルに見立てる地域活性化プロジェクト「沿線まるごとホテル」の中核となる施設「Satologue（さとローグ）」のレストランとサウナが、古里～鳩ノ巣間に開業しました。2025年春には宿泊棟の開業も予定しています。今後も「Satologue」を通じた沿線の地域活性化、地方創生に取り組んでいきます。



大宮支社

宇都宮線 古利根川橋りょう架け替えに伴う線路切換工事を実施

4月28日夜から29日朝にかけて、宇都宮線東鷲宮～栗橋間の古利根川橋りょう架け替え工事に伴う第1回線路切換工事を実施しました。同線久喜～古河間を運休し、線路移動や軌道回路調整、架線調整などを行い、下り線を仮下り線に切り換えました。架け替え完了に向けて、引き続き、残り3回の線路切換工事を推進していきます。



高崎支社

「ぐんまちゃん」が高崎駅をジャック

群馬県との連携企画として、7月1～31日に「ぐんまちゃん高崎駅ジャック」を開催しました。期間中はぐんまちゃんに駅長を委嘱し、ぐんまちゃん一色となった駅装飾をはじめ、「SLぐんまちゃん水上号」の運転やステージイベントなど、かつてない規模で数々の催しを実施。県内外から多くのお客さまが来駅され、賑やかな1カ月となりました。



水戸支社

水郡線全線開通90周年イベントを実施

12月4日、水郡線は全線が開通して90周年を迎えます。水戸支社では「～この町と この路と～」をキャッチコピーに、12月にかけてさまざまなイベントや臨時列車の運転を企画しています。第1弾として7月6～7日に、レトロ調にラッピングしたキハ110系を使用した臨時列車「懐かしの水郡110系号」を運行しました。



千葉支社

内房線安房勝山駅で郵便局と駅の一体運営を開始

7月16日、江見駅郵便局に続き千葉支社では2例目となる郵便局と駅の一体運営を、安房勝山駅郵便局で開始しました。当日の開局式では、土澤支社長から富永局長への駅長委嘱やテープカットを行い、雨の中の開局にもかかわらず多くのお客さまがお越しになり、賑わいをみせました。今後も社会課題の解決に向けた連携を強化していきます。



長野支社

2024年度長野鉄道少年団入団式を開催

4月13日、2024年度長野鉄道少年団の入団式を開催し、中学2年生の新入団員1名に制帽や団員手帳などを授与しました。また、団員たちによる団体行動訓練を披露し、これまでの活動の成果を報告しました。計20名になった長野鉄道少年団は、さまざまな活動を通じ、これから1年間、公益財団法人 交通徳協会和当支社が協力して団員の公德心を養い、社会に貢献できる人材を育成していきます。



東北本部

仙台駅西口に「tekute dining」がオープン

3月28日、仙台駅西口1階に「tekute dining (てくてダイニング)」がオープンしました。エキナカや宮城県には初出店となる店舗など、東北にゆかりのあるバラエティ豊かな飲食店10店舗が出店。仙台駅西口の北側への通り抜けも可能となり、駅周辺の回遊性向上も実現しています。ぜひ、仙台駅で東北グルメをお楽しみください。



盛岡支社

JR青森駅東口ビルが開業

2022年より工事を進めていたJR青森駅東口ビルが、4月26日に開業しました。商業施設「&LOVINA (アンドラビナ)」と、行政施設「あおり縄文ステーション じょもじょも」「青森市民美術展示館」がオープンし、7月にはウエルネスホテル「ReLabo」も開業しました。今後も、さまざまな魅力をかけ合わせ、新たな価値を創出していきます。



秋田支社

現場企画「風つこ鳥海シーサイド」号を運行

7月15日、秋田統括センターで企画した臨時列車「風つこ鳥海シーサイド」号を、7月31日に全線開通100周年を迎えた羽越本線で運行しました。車内では、鉄道古物やオリジナル駅弁を販売したほか、こども駅長制服を着用した記念撮影、オリジナルスタンプの押印などのイベント・おもてなしを実施しました。当日は約150名のお客さまが乗車され、車内は大盛況となりました。



新潟支社

「CoCoLo新潟」がグランドオープン

4月25日、新潟駅の商業施設「CoCoLo新潟」がグランドオープンしました。吹き抜け広場「ガタリウム」で行われた開業セレモニーには、喜勢社長はじめ関係者が出席。新潟市出身の歌手・小林 幸子さんをゲストとしてお招きし、テープカットの後には400名以上のお客さまの前でヒット曲「雪椿」を歌唱いただき、華々しい幕開けとなりました。



新宿駅改札内に新たな旅客通路とエキナカ商業施設がオープン

3月30日、新宿駅北側の改札内エリアに新たな旅客通路や旅客トイレ、ベビー休憩室が完成し、供用を開始しました。さらに、4月17日にはエキナカ商業施設「EATo LUMINE (イイトルミネ)」がオープン。これらの施設は、2020年開通の東西自由通路と一体で整備する事業として2013年12月に着工し、約10年の歳月を経て完成しました。



渋谷駅新駅舎を一部使用開始、新南改札を移転

7月21日初電より、渋谷駅新駅舎の一部を先行して使用開始し、新南改札を移転しました。この改札は、山手線・埼京線の両ホームから直接アクセスが可能です。また、渋谷ストリームや渋谷サクラステージなどの周辺街区に最短距離で到達でき、お客さまの利便性が向上します。当日は、長谷部渋谷区長などの関係者の皆さまおよび当社から中川常務取締役・山村渋谷駅長が出席し、セレモニーを開催しました。



駅名標と鉄道標識のレプリカグッズを販売開始

6月24日より、東京駅に設置されている駅名標（7種類）と、山形県の名産品である紅花とさくらんぼをデザインしたE3系・E8系の乗車位置標（4種類）のレプリカグッズの販売を開始しました。鉄道や道路などの標識類を手がける(株)保安サプライが製造し、実際のサインをリアルに再現しています。駅でなじみのある駅名標と乗車位置標を、ぜひご自宅でお楽しみください。



JR東日本商品化許諾済

JR東日本グループ初の開発型ファンドを組成

JR東日本の旧社宅を組み入れた開発型ファンドを、6月14日に組成しました。当ファンドは、旧社宅を子育て世代向けの賃貸レジデンス「クラシム大井町」にリノベーションし、“笑顔つながる子育て”をテーマにした開発・運営をめざします。



事件捜査への協力に対し警察から感謝状を授与

埼玉県内で発生した事件への捜査協力に対して、(株)JR東日本テクノハートTESSEIおよび新幹線総合指令所、東京新幹線車両センターに、7月16日、川口警察署より感謝状が授与されました。情報提供をはじめ、運用変更や列車内の遺留品捜査など、埼玉県警察と連携して捜査協力を行ったことが評価されたもので、訓練をはじめ日頃から警察・関係箇所との連携を円滑に進めてきたことが、事件の早期解決につながりました。



中央快速線グリーン車の折り返しシミュレーションを実施

5月8日未明、2024年度末以降の営業運転開始に向けて、東京駅で中央快速線グリーン車の折り返しシミュレーションを八王子支社と(株)JR東日本環境アクセスが協力して実施しました。総勢約200名でラッシュ時を想定した乗降の状況をつくり、東京駅での短い折り返し時間の中、目標とする2分程度でスムーズに清掃を行うシミュレーションを実施しました。あわせてシミュレーションの様子を報道公開し、中央快速線へのグリーン車導入をPRしました。

